

令和6年3月15日
中部地方整備局
清水港湾事務所

清水港を核としたカーボンニュートラルの実現に向けて

～ 第7回清水港カーボンニュートラルポート協議会の開催 ～

令和6年3月22日(金)に「第7回清水港カーボンニュートラルポート協議会」を開催します。

清水港では、令和5年3月に「清水港カーボンニュートラルポート(CNP)形成計画」を策定したところですが、令和4年12月の港湾法改正により「港湾脱炭素化推進協議会」の設置及び「港湾脱炭素化推進計画」が法定化されたことを受け、今回、この法定協議会の設置及び法定計画の策定に向けて議論を行います。

なお、本協議会に引き続き「第1回清水港港湾脱炭素化推進協議会」を開催し、「港湾脱炭素化推進計画」への更新内容を議論します。

※カーボンニュートラルポート(CNP)とは

国際物流の結節点・産業拠点となる港湾において、水素・燃料アンモニア等次世代エネルギーの大量・安定・安価な輸入や貯蔵等を可能とする受入環境の整備や、脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化、集積する臨海部産業との連携等を通じて、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにすることを目指すもの。

1. 開催概要

名 称 第7回清水港カーボンニュートラルポート協議会
日 時 令和6年3月22日(金) 14時30分～15時10分
会 場 清水マリビル6F 大会議室(静岡市清水区日の出町9-25) ※Web 併用
事 務 局 国土交通省中部地方整備局清水港湾事務所、静岡県交通基盤部港湾局
※上記協議会に引き続き、「第1回清水港港湾脱炭素化推進協議会」(事務局:静岡県)を15時10分～16時に同会場にて開催します。

2. 主な内容

- ・カーボンニュートラルポートの形成について
- ・港湾法改正に基づく法定協議会への移行について

3. 協議会構成員

清水港周辺で活動する企業、静岡県、静岡市、国土交通省中部地方整備局

4. 取材

- ・協議会は非公開としますが、冒頭挨拶(議事開始前)までの傍聴及び撮影は可能です。
- ・当日は、14時20分までに会場にお集まりください。
- ・会議終了後に報道関係者向けの事後レクを行います。

5. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、中部専門記者会、静岡県政記者クラブ、港湾空港タイムス、港湾新聞、日本海事新聞、海事プレス、マリタイムデーリーニュース

6. 問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 清水港湾事務所
企画調整課 対木(ついき) 今川(いまがわ) Tel 054-352-4148
静岡県 交通基盤部港湾局
港湾企画課 畠中(はたけなか) 川田(かわた) Tel 054-221-3056

メール送信先: pa.cbr-shimizukikaku@mlit.go.jp

(国土交通省中部地方整備局 清水港湾事務所 企画調整課 宛)

取材登録

※取材をご希望の場合は、事前に以下の記載事項を電子メールにて送付いただくようお願いいたします。

【記載事項】

1. 報道機関名
2. 取材者(複数名の場合は代表者)
 - ①ご氏名
 - ②ご役職
3. 連絡先
 - ①電話番号
 - ②当日に連絡可能な携帯電話番号(3. ①と同じ場合は不要)

申込締切: 令和6年3月21日(木) 17:00